

アプリケーションのリフト & シフトに関する 5 つの検討事項

Red Hat JBoss Enterprise Application Platform on Azure App Service

Red Hat® JBoss® Enterprise Application Platform (EAP) on Azure App Service は Jakarta EE 認定プラットフォームであり、環境全体にわたってアプリケーションを迅速に提供します。Red Hat とマイクロソフトが共同で提供しており、両社のリソースを含む統合サポートモデルを提供しています。アプリケーションを Red Hat JBoss EAP Azure App Service にリフト & シフトする 5 つのメリットをご紹介します。

1 高価なプロプライエタリー・ソリューションからの脱却

プロプライエタリーな Jakarta EE ソリューションに縛られると、製品のより大規模なエコシステムとの相互運用性が損なわれ、運用コストや保守費用が増大することになります。

アプリケーションを JBoss EAP on Azure App Service にリフト & シフトすることで、オープンソースのメリットを享受しながらランタイム環境の大規模な変更を回避できます。

- ▶ オープンソースがもたらす可搬性を活用できます。オープンな環境に移行すると、Microsoft Azure 内でのデータやリソースの移動が極めて簡単になります。
- ▶ Jakarta EE フレームワーク、ライブラリ、データベースの膨大なエコシステムと統合できます。
- ▶ オープンソースで構築された、小規模で軽量のプラットフォーム上でアプリケーションを開発できます。

2 オンプレミスのデータセンターの必要性を排除

JBoss EAP on Azure App Service を使用して既存の EAP ワークロードをクラウドにリフト & シフトすることで、コストのかかるオンプレミスのデータセンターとその関連費用が不要になります。

- ▶ Jakarta EE ワークロードをホストするためのハードウェアのアップグレードに伴うハードウェアの購入と経常的な設備投資を削減できます。

- ▶ 土地・建物やラックスペースのレンタル、配電、冷却要件、消火システムなど、データセンターの維持管理にかかる費用の支払いをなくせます。
- ▶ オペレーティングシステム、ストレージ、ネットワークなどの IT インフラストラクチャの管理コストを削減できます。

3 CapEx から OpEx へのシフト

ハードウェアのアップグレードなどの繰り返し必要な設備投資 (CapEx) から、サードパーティによるワークロード管理などの運用コスト (OpEx) へと支出を転換しましょう。JBoss EAP on Azure App Service なら、マイクロソフトと Red Hat が提供するホスト型サービスのメリットを享受できます。インフラストラクチャとアプリケーションサーバーの統合サポートには、サービス管理とテクニカルサポートが含まれます。

- ▶ マイクロソフトと Red Hat を利用して、セキュリティパッチや機能修正などのメンテナンスタスクの管理が行えます。
- ▶ IT リソースを繰り返しのメンテナンス作業とコストセンターの責任から解放し、より革新的なタスクに再配置できます。
- ▶ 従量課金制のサブスクリプションにより、コストを予測できます。年単位から時間単位まで選択でき、必要な分だけ支払うことができます。

4 Azure との統合

Microsoft Azure の補完的なサービスと機能を、JBoss EAP on Azure App Service と自信を持って容易に統合できます。

- ▶ 組み込みのホットスワップ機能を使用して、ダウンタイムなしで新しいコードをデプロイできます。
- ▶ 新しい変更をグローバルに展開する前に、A/B テストを簡単に設定できます。
- ▶ 継続的インテグレーション/継続的デリバリー (CI/CD) 統合、ゼロダウンタイム・デプロイメント、デプロイメント・スロットなど、DevOps に適した機能により、市場投入時間を短縮できます。
- ▶ 先進的なアプリ開発フレームワークにアクセスし、Azure のコグニティブなイベント駆動型サービスでイノベーションを起こせます。クラウドベースのエンタープライズグレード・プラットフォームで、アプリケーション・プログラミング・インタフェース (API) や Web アプリケーションを構築し、拡張できます。

5 ワークロードの信頼性と可用性の向上

アプリケーションを JBoss EAP on Azure App Service にリフト & シフトすることで、自動スケーリングにより必要に応じて容量を動的に追加または削除する機能を拡張できます。また、Microsoft Azureのサービスレベル契約 (SLA) に含まれるアップタイム保証のメリットを得ることができます。

- ▶ パブリッククラウド、Azure Government、オンプレミス環境でのデプロイにおいて、Service and Organization Control (SOC) や Payment Card Industry (PCI) などの厳格なセキュリティおよび規制コンプライアンスを満たすことができます。組み込みの監視機能とロギング機能で運用を単純化できます。
- ▶ データとアプリケーションの特定の地理的分布を通じて、データ主権要件を遵守できます。
- ▶ EAP のトランザクション・マネージャーおよび障害復旧機能を使用して、計画外のイベント時に重要なデータを保護します。

詳細はこちら

[Red Hat とマイクロソフトのソリューション](#) を詳しく見て、お客様の組織のためにどう活用できるかをご確認ください。
[Azure App Service on Linux®](#) の詳細もご覧いただけます。



Red Hat について

エンタープライズ・オープンソースソフトウェア・ソリューションのプロバイダーとして世界をリードする Red Hat は、コミュニティとの協業により高い信頼性と性能を備える Linux、ハイブリッドクラウド、コンテナ、および Kubernetes テクノロジーを提供しています。Red Hat は、新規および既存 IT アプリケーションの統合、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発、Red Hat が提供する業界トップレベルのオペレーティングシステムへの標準化、複雑な環境の自動化、セキュリティ保護、運用管理を支援します。受賞歴のあるサポート、トレーニング、コンサルティングサービスを提供する Red Hat は、フォーチュン 500 企業に信頼されるアドバイザーです。クラウドプロバイダー、システムインテグレーター、アプリケーションベンダー、お客様、オープンソース・コミュニティの戦略的パートナーとして、Red Hat はデジタル化が進む将来に備える企業を支援します。



fb.com/RedHatJapan
twitter.com/RedHatJapan
linkedin.com/company/red-hat

jp.redhat.com
#F26717_0121

アジア太平洋
+65 6490 4200
apac@redhat.com

オーストラリア
1800 733 428

インド
+91 22 3987 8888

インドネシア
001 803 440 224

日本
03 4590 7472

韓国
080 708 0880

マレーシア
1800 812 678

ニュージーランド
0800 450 503

シンガポール
800 448 1430

中国
800 810 2100

香港
800 901 222

台湾
0800 666 052